

日林協デジタル図書館 公開第6弾の内容及び著者一覧

(9月15日公開予定。下記の緑文字部分をクリックすると各一覧表にジャンプします)

【月刊誌：森林技術】及び【森林航測】項目数が多いためリストは別PDFファイルと致します

- ・ 林業技術は、5年分の60冊を公開します。

内訳は、林業技術 No. 286～345号(1966(S41)年1月～1970(S45)年12月)です。

これらは、「森林技術検索」のページでの検索結果でPDFと表示され、表示をクリックすることで閲覧等が行えるようになります。

- ・ 森林航測は、161号から199号までの39冊を公開します。

【日林協の一般図書】

- * 図書：
 - ・ 森林GIS入門 (1998年発行)
 - ・ 保安林政策100年の変遷 (1968年発行)
 - ・ リモートセンシング - 林業的利用の基礎知識 (1979年発行)
 - ・ 路網と高性能林業機械を組み合わせた
低コスト作業システム導入マニュアル詳細版(2011年発行)
 - ・ 森の野鳥を楽しむ101のヒント (2004年発行)
※100不思議シリーズで唯一未公開だった「森の野鳥を楽しむ101のヒント」
を公開します。これでシリーズ18冊全てが公開されました。

(内容紹介は以上。以下次頁からは一覧表)

- ・ 日林協の一般図書(上記5冊)の一覧表は、以下A4判で3頁。

-
- ・ 月刊誌森林技術(林業技術等)及び森林航測の一覧表は別ファイルです。B4判全18頁。
(林業技術：1～15頁、森林航測：15～18頁)

日林協デジタル図書館 公開予定図書一覧 (2015年9月)

	図 書 名	発行年月	著 者	発行元
1	森林GIS入門 —これからの森林管理のために—	1998年3月	木平勇吉・西川匡英・ 田中和博・龍原哲	日本林業技術協会
2	リモートセンシング —林業的利用の基礎知識—	1979年12月	中島 巖	日本林業技術協会
3	路網と高性能林業機械を組み合わせた低コスト作業システム導入マニュアル 詳細版	2011年	日林協発行	日本森林技術協会
4	保安林政策100年の変遷	1968年12月	仰木重蔵	日本林業技術協会
5	森の野鳥を楽しむ101のヒント	2004年2月	次頁(1～2頁)参照	日本林業技術協会

※「森の野鳥を楽しむ101のヒント」は、クリックすると著者一覧頁にジャンプします。

章 題名	番号	タイトル	著者名
口絵写真 *印:カバー写真にも使用		ミゾゴイ*	川上和人
		送信機を装着したハクチョウ*	金井裕
		ヤマドリ	川路則友
		ジュウイチの雛	田中啓太
		ダイウコノハズク	赤谷加奈
		アカショウビン*	相川憲右
		アオゲラ*	(株)ピッキオ
		ヒヨドリ*	山口恭弘
		カオジロガビチョウ	大澤和子
		アカヒゲの成鳥と巣立ち直後の雛*	関伸一
		サンコウチョウ*	横田廣隆
		メグロ*	川上和人
		ルリカケス	中村友洋
		ルリビタキ	森本元
		ハシボソガラス	(株)ピッキオ
		ヤマガラ*	(株)ピッキオ
カバー写真		フクロウ	中川 晋
		ルリビタキ	原 好高
I 野鳥を知る	1	日本列島の鳥たち	川路則友
	2	固有種が映す日本の姿	川上和人
	3	森林と野鳥—分布の特徴	鈴木祥悟
	4	絶滅の危機に瀕した鳥類—レッドリスト	東條一史
	5	消えた夏鳥の謎	森下英美子
	6	ハトが歩くときに首を振るわけ	藤田祐樹
	7	鳥の歩き方—ホッピングとウオーキング	藤田祐樹
	8	鳥は骨粗鬆症?—鳥の骨の特徴	藤田祐樹
	9	羽毛の衣替え—換羽	石本あゆみ
	10	渡り—鳥たちの不思議	森下英美子
	11	恐竜から進化した鳥類	臼田隆行
	12	恐竜から受け継いだ仕事?—種子散布	小南陽亮
II 野鳥から学ぶ	13	能あるタカは爪隠す?—トビ	岩見恭子
	14	最も身近なタカ—ツミ	植田睦之
	15	ひとり寝の真実	川路則友
	16	ミルクで子育て—キジバト	石本あゆみ
	17	托卵も楽じゃない	今西貞夫
	18	となりのアオバズク	川口敏
	19	豊かさとは?—フクロウの暮らしから振り返る	樋口垂紀
	20	アオゲラはサクラとともに—身近でのアオゲラの営巣	臼田隆行
	21	人工林の長伐期化とキツツキの穿孔	大場孝裕
	22	セキレイが尾を振るのはなぜ?	橋口陽子
	23	留鳥?それとも渡り鳥?—ヒヨドリ	山口恭弘
	24	南の島にやってきた新参者—モズ	松井晋
	25	ホルモンが語る繁殖期の違い—ところ変われば	小藤弘美
	26	さえずりでわかるオスの事情と本音—クロツグミ	石塚徹
	27	自分だけのレパトリーでさえずる—ウグイス	濱尾章二
	28	子育ての失敗にみる鳥の生きざま	井関健一
	29	人工林でも餌は豊富?	水谷瑞希
	30	住宅難?には種内托卵	山口恭弘
	31	田舎モンは気が弱い—ハシボソガラス	玉田克巳
	32	都市がお好き?—ハシブトガラス	森下英美子
	33	怖いけど安全?—タカ類の巣近くで繁殖する小鳥	内田博
	34	庭にくるようになった外来種—カオジロガビチョウ	大澤和子
III 野鳥をまもる	35	海鳥のお宿は森の中?	川上和人
	36	海ワシの命を奪う—鉛中毒と越冬期の餌	白木彩子
	37	ウメキドリの正体	川上和人
	38	大木と餌場を求めて—北海道で繁殖するオジロワシ	白木彩子
	39	(筆者要望により非公開)	—
	40	昔は幻の鳥、今はふつうの鳥?	田悟和巳
	41	森の王者の食糧事情—イヌワシ	前田琢
	42	知られているのは卵だけ?—ウズラ	奥山正樹

章 題名	番号	タイトル	著者名	
	43	毒蛇ハブは森の守り神—進化の産物アマミヤマシギ	石田健	
	44	開拓の島に生き残った小さなフクロウ	赤谷加奈	
	45	絶滅寸前？それとも？—ワシミズク	早矢仕有子	
	46	カムイコタンの悩み—シマフクロウ	早矢仕有子	
	47	夫婦円満に暮らすコツ—ノグチゲラ	小高信彦	
	48	針葉樹林に生きるキツツキー—ミュビゲラ	松岡茂	
	49	あでやかな姿に地味な生活—ヤイロチョウ	重永明生	
	50	熱帯の火災が夏鳥に飛び火？	今西貞夫	
	51	南の島の「赤い鳥」は「青い鳥」の親戚？	関伸一	
	52	森のバランスを護るオオトラツグミ	石田健	
	53	頑張れコッコメ、アカコッコ、三宅島！	高木昌興	
	54	美しいが、近年著しく減少—サンコウチョウ	内田博	
	55	わしがわしがの「我」を捨てて—メグロの長寿の秘訣	川上和人	
	56	奄美の森のにぎやかな賢者	中村友洋	
	IV 野鳥を調べる	57	鳥の渡りを探る—鳥類標識調査	尾崎清明
		58	人工衛星による鳥の渡りの追跡	金井裕
59		森にいる野鳥の数を調べるには	佐藤重穂	
60		GISと野鳥の分布	百瀬浩	
61		樹洞を覗くと何が見える？	松岡茂	
62		標本がもつ今日的な意義	浦野栄一郎	
63		DNAで何がわかる？	中林充博	
64		鳥には虫がいっぱい	浅川満彦	
65		ウイルスによる大量死？—鳥の感染症の話	浅川満彦	
66		ホルモンから野鳥の生理を読む	和田勝	
67		森林の分断化に弱い種、強い種	永田尚志	
68		生息地管理で鳥と共存	石田朗	
69		山に放されるのは本当に幸せ？	川路則友	
70		伊豆大島のカラスバト	中野晃生	
71		食いしん坊は口が三つ？—ジュウイチ	田中啓太	
72		意外と知らない身近な鳥—ヒバリの子育て	佐々木茂樹	
73		年寄りほど派手に—ルリビタキのオス鳥	森本元	
74		DNAでわかる繁殖集団の渡り—メボソムシクイ	齋藤武馬	
75		シカが鳥のすみかを左右する？	日野輝明	
V 野鳥とともに	76	バードウォッチング入門[その1]—準備は不要？	安西英明	
	77	バードウォッチング入門[その2]—やさしいきもち	安西英明	
	78	バードウォッチング入門[その3]—観察ポイント	安西英明	
	79	子どもと一緒にバードウォッチング	佐藤美香	
	80	百万年の命を折る—折り鶴	臼田隆行	
	81	鳥の名前を漢字でみると	中野晃生	
	82	羽を拾ってみませんか	桐原真希	
	83	ペリットの採集と分析	川口敏	
	84	巣箱はちょっと危ない仮り住まい	藤田薫	
	85	餌台は注文の多いレストラン	藤田薫	
	86	親の目、子の目	土方直哉	
	87	野鳥の餌付けはよいこと？悪いこと？	桐原佳介	
	88	傷病鳥の季節	須永絵美	
	89	野鳥の死体採集記	川口敏	
	90	害ばかりではなかった—カワウ	石田朗	
	91	森に肥料をまく鳥—カワウ	亀田佳代子	
	92	野鳥を守る理想的な法律とは	高橋満彦	
	93	環境アセスメントとその課題	飯泉誠	
	94	野鳥を捕まえてもよい場合は？	奥山正樹	
	95	日本における鷹狩り	波多野鷹	
	96	野鳥輸入天国日本	八木典子	
	97	鳥類に忍び寄る脅威—ダイオキシン汚染	安田雅俊	
	98	前科のある外来種—チドリ類の侵入	東條一史	
	99	鳥の糞から森が生まれる	佐藤重穂	
	100	鳥の害に困ったら—鳥害防除いろいろ	邑井良守	
		101	さらに勉強したい方のために—参考図書	